

令和4年産

# 大崎稲作情報 第8号

令和4年8月23日発行

宮城県米づくり推進大崎地方本部  
大崎農業改良普及センター

TEL: 0229-91-0726 FAX: 0229-23-0910

<https://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

## 今回のポイント

- 収量・品質向上のため、落水時期は出穂後 30 日を目安としましょう。
- 適期刈取りと適正な乾燥調製に努めましょう。
- 収穫用機械・乾燥調製施設等の点検・整備は、早めに行いましょう。

## 1 気象経過と生育概況

### (1) 気象経過（7月第5半旬以降）

最高気温は出穂最盛期の8月第1半旬以外は平年を上回って推移し、最低気温は全般に平年を上回っています。日照時間は8月第1半旬以降は平年を下回って推移しています。降水量は8月第2半旬～第3半旬は平年より少なくなりました。

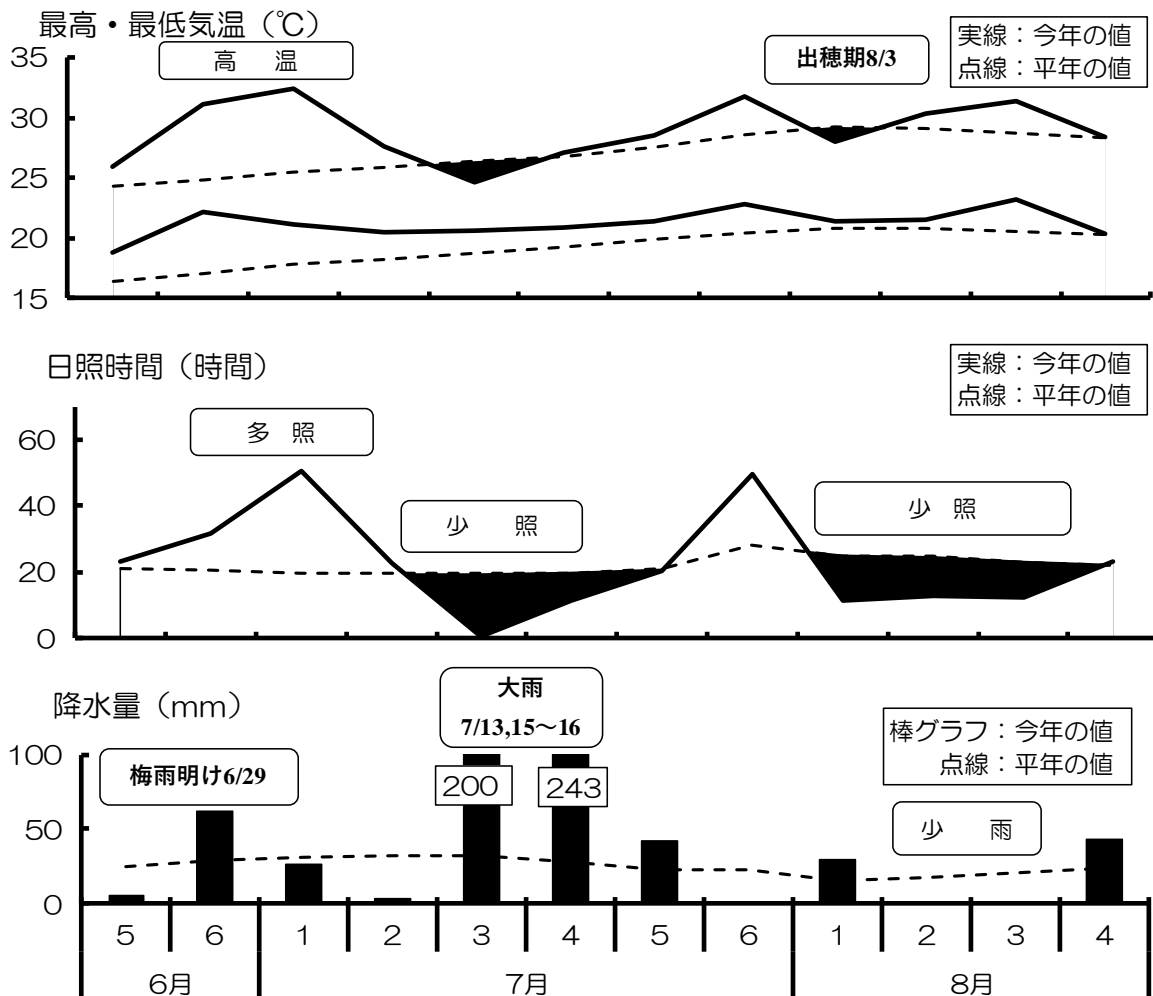


図1 気象経過 (古川)

## (2) 出穂期

管内の出穂期は 8 月 3 日で平年より 1 日遅くなりました。なお、県全体でも平年に比べ 1 日遅い 8 月 3 日となりました。

表 1 管内の出穂状況

地域		出穂始期	出穂期	穂揃期
大崎管内	管内平均	7月29日 1日早い	8月3日 1日遅い	8月10日 1日遅い
	北部平坦	7月30日	8月2日	8月8日
	西部丘陵	7月31日	8月5日	8月10日
	山間高冷	8月5日	8月10日	8月15日
県全体		7月29日 1日早い	8月3日 1日遅い	8月12日 2日遅い

※1)出穂始期、出穂期、穂揃期は、それぞれ水稲作付 見込面積の5%、50%、95%以上が出穂した日。  
※2)管内平均は美里普及センター分を含む。

## (3) 生育概況

生育調査ほの出穂期は、平年並からやや遅い地点が多くなりました。穂揃期の葉色については、平年よりも淡い傾向となりました。

表 2 生育ステージ及び穂揃期葉色調査結果

品種名	地区名	田植・播種月日 (平年差)	出穂期 (平年差)	穂揃期葉色 (平年差)	備考
ひとめぼれ	大崎市三本木	5月4日 1日遅い	8月1日 平年並	29.6 (-2.3)	
ひとめぼれ	加美町小野田	5月16日 1日早い	8月9日 3日遅い	30.6 (-2.9)	
ササニシキ	大崎市古川	5月7日 2日早い	8月3日 平年並	33.1 (-0.6)	
つや姫	色麻町四竈	5月4日 1日遅い	8月10日 3日遅い	34.2 (+1.2)	前年比・差
だて正夢	大崎市三本木	5月15日 1日早い	8月7日 5日遅い	39.2 (+4.7)	前年比・差
金のいぶき	大崎市三本木	5月14日 4日遅い	8月10日 7日遅い	34.6 (+3.1)	前年比・差
まなむすめ	加美町宮崎	5月10日 4日早い	8月1日 2日早い	30.9 (-3.4)	
ゆきむすび	大崎市鳴子温泉	5月23日 1日遅い	8月11日 5日遅い	38.3 (+3.7)	前年比・差
みやこがねもち	大崎市岩出山	5月17日 1日早い	8月10日 1日遅い	32.5 (-0.2)	
ひとめぼれ (湛水直播)	加美町米泉	5月6日 2日遅い	8月13日 平年並み	30.8 (-0.0)	

※平年差は、前5か年(平成29年~令和3年)の平均値との比較。

出穂期は、ほ場の全莖数40~50%出穂した日とする。

## 2 今後の管理

### 【水管理】

穂揃期以降は間断かん水として、上位葉や根の活力を維持して登熟の促進に努めましょう。登熟期の水分不足は、未熟粒の増加や千粒重の低下など、品質・収量を大きく低下させることから、落水時期は出穂後 30 日を目安としましょう。

### 【適期刈取】

#### ①積算平均気温による判定

出穂期後の毎日の平均気温を積算して判定します。中生種(ひとめぼれ、ササニシキ)は1,000℃前後、山間地域の早生品種(やまのしずく等)は920℃前後が刈取適期の目安

になります。

また、極晩生のつや姫の刈取始期は 1,000℃、終期は 1,200℃です。早く刈り過ぎると青未熟が多くなり、刈り遅れると着色米が発生します。刈取適期幅が狭いので注意しましょう。

表3 積算気温等による刈取適期の目安

品種名	積算気温	出穂後日数
ひとめぼれ	940℃～1,100℃	40日～45日
まなむすめ 蔵の華	960℃～1,050℃	
ササニシキ	930℃～1,170℃	45日～50日
みやこがねもち	950℃～1,150℃	
だて正夢	1,020℃～1,060℃を目安に	50日前後
金のいぶき	1,050℃～1,150℃	50日～55日
つや姫	1,000℃～1,200℃	

表4 出穂期後の積算平均気温到達日

地帯	積算気温	出穂期												備考
		7/27	7/29	7/31	8/2	8/4	8/6	8/8	8/10	8/12	8/14	8/16	8/18	
北部平坦	940℃	9/4	9/7	9/9	9/12	9/14	9/16	9/19	9/21	9/24	9/27	9/30	10/3	北部平坦の出穂期は8/2
	1,000℃	9/7	9/9	9/12	9/15	9/17	9/19	9/22	9/25	9/28	10/1	10/4	10/7	
	1,100℃	9/12	9/14	9/17	9/20	9/22	9/25	9/27	9/30	10/4	10/7	10/10	10/13	
西部丘陵	940℃	9/6	9/8	9/11	9/14	9/16	9/18	9/21	9/24	9/27	9/30	10/3	10/6	西部丘陵の出穂期は8/5
	1,000℃	9/9	9/11	9/14	9/17	9/19	9/22	9/24	9/27	10/1	10/4	10/7	10/10	
	1,100℃	9/14	9/17	9/19	9/22	9/25	9/27	9/30	10/4	10/7	10/11	10/14	10/18	

※北部平坦は古川、西部丘陵は川渡のアメダスターデータ使用。アメダスターは8/21までは令和4年の値で、8/22以降は平年値データを使用。

出穂期後の積算平均気温到達推定日は、出穂期翌日から積算平均気温が940、1,000、1,100℃を超えた日とした。

## ② 籾の黄化程度による判定

コンバインによる刈取始期の判断は、ほ場全体を平均して**籾の80～90%程度が成熟して黄色になり、穂軸が先端から3分の1程度黄変した**時期です。

## ③ 籾水分による判定

稔実籾の平均水分を目安に、刈り取り始めが25%、刈り取り終期が21%となります。

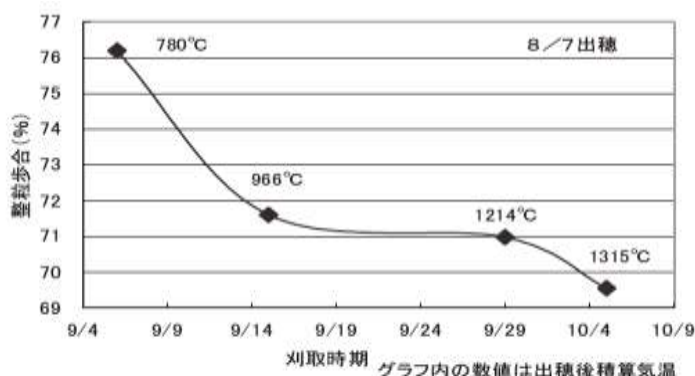


図2 刈取時期と整粒歩合の関係  
(平22年古試「ひとめぼれ」)

## 【収穫・乾燥・調製】

### ① 刈取作業

- コンバイン収穫では、**籾水分が25%以下を目安に刈取作業**を行きましょう。
- 複数の品種を刈り取る場合は、品種が替わる際に十分な清掃を行い、機械内における異品種の混入を未然に防ぐよう注意しましょう。
- ほ場内に**クサネムやツククサがあると、脱穀時に種子が混入し、米選機でも容易に取り除くことが難しくなる**ので、収穫作業前に必ず抜き取りましょう。

### ② 乾燥・調製

- コンバイン収穫した生籾を放置すると発熱して変質米の原因になるので、刈り取り後、**速や**

